

売上高等比較明細書

(表1：事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

当社の主たる事業が属する業種は _____ (※1)

業種	最近の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
全体の売上高	円	100%

※1：最近1年間の売上高が最大の業種名（主たる業種）を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2：業種欄には日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(イ) 最近1か月間の売上高等

	【A】最近1か月 (令和 年 月)	【B】最近1か月の前年 同期(令和 年 月)	減少額
主たる業種	円	円	円
全体	円	円	円

《主たる業種の売上高等》

$$\frac{【B】 \quad \text{円} - 【A】 \quad \text{円}}{【B】 \quad \text{円}} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \%$$

《全体の売上高等》

$$\frac{【B】 \quad \text{円} - 【A】 \quad \text{円}}{【B】 \quad \text{円}} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \%$$

※裏面に続く。なお、本様式は、両面印刷にて使用すること。

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

	【C】Aの期間後2か月の見込		
	令和 年 月	令和 年 月	【C】合計額
主たる業種	円	円	円
全体	円	円	円

	【D】Cの期間に対応する前年2か月間		
	令和 年 月	令和 年 月	【D】合計額
主たる業種	円	円	円
全体	円	円	円

《主たる業種の売上高等》

$$\frac{【B+D】 \quad \text{円} - 【A+C】 \quad \text{円}}{【B+D】 \quad \text{円}} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \%$$

《全体の売上高等》

$$\frac{【B+D】 \quad \text{円} - 【A+C】 \quad \text{円}}{【B+D】 \quad \text{円}} \times 100 = \underline{\hspace{2cm}} \%$$

(注) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等
(例えば取扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)の提出が必要。

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者 事業所所在地

事業所名

代表者名